

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成27年7月23日 (2015.7.23)

【公開番号】特開2014-2465(P2014-2465A)
 【公開日】平成26年1月9日 (2014.1.9)
 【年通号数】公開・登録公報2014-001
 【出願番号】特願2012-135949(P2012-135949)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 9/445 (2006.01)

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

【 F I 】

G 0 6 F 9/06 6 5 0 A

H 0 4 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】
 【提出日】平成27年6月4日 (2015.6.4)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

第 1 の情報処理装置は、

ユーザの操作に対応して、第 2 の情報処理装置に対し、連携可能なアプリケーションの情報の要求を行うアプリケーション情報要求部と、

前記アプリケーション情報要求部による要求に対応して、前記第 2 の情報処理装置から送信されてくる第 2 の情報処理装置のアプリケーションの情報を受信するアプリケーション情報受信部と、

前記アプリケーション情報受信部により受信された第 2 の情報処理装置のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドを、前記アプリケーションに対応する第 2 の情報処理装置に送信するコマンド送信部と

を備え、

前記第 2 の情報処理装置は、

前記アプリケーション情報要求部により要求された第 2 の情報処理装置のアプリケーションの情報を、前記第 1 の情報処理装置に対して送信するアプリケーション情報送信部と、

前記コマンド送信部により送信されたコマンドを実行するコマンド実行部とを備える

情報処理システム。

【請求項 2】

ユーザの操作に対応して、他の情報処理装置に対し、連携可能なアプリケーションの情報の要求を行うアプリケーション情報要求部と、

前記アプリケーション情報要求部による要求に対応して、前記他の情報処理装置から送信されてくる他の情報処理装置のアプリケーションの情報を受信するアプリケーション情報受信部と、

前記アプリケーション情報受信部により受信された他の情報処理装置のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケー

ションを実行するためのコマンドを、前記アプリケーションに対応する他の情報処理装置に送信するコマンド送信部と

を備える情報処理装置。

【請求項 3】

前記アプリケーション情報要求部は、前記情報処理装置における状況に連携可能なアプリケーションの情報の要求を行う

請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記アプリケーション情報受信部により受信された他の情報処理装置のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションの一覧を表示させる表示制御部を

さらに備える請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記表示制御部は、前記アプリケーションの優先度に応じて、前記アプリケーションの一覧を表示させる

請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記アプリケーションの優先度は、前記アプリケーションの使用頻度に応じて変更される

請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記アプリケーションの優先度は、前記アプリケーションに対応する他の情報処理装置が使用中である場合に高くなる

請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記表示制御部は、前記アプリケーションの優先度に応じて、前記アプリケーションの一覧を階層構造で表示させる

請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記表示制御部は、第 1 の階層において、前記アプリケーションの優先度に応じて、前記アプリケーションの一覧を表示させ、

第 2 の階層において、前記他の情報処理装置の一覧を表示させ、

第 3 の階層において、前記他の情報処理装置毎の前記アプリケーションの一覧を表示させる

請求項 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記表示制御部は、前記アプリケーションに対応する他の情報処理装置を示す情報をアプリケーション毎に付加して、前記アプリケーションの一覧を表示させる

請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

前記表示制御部は、前記アプリケーションの一覧から、実行するアプリケーションが選択された場合、選択されたアプリケーションが、対応する他の情報処理装置に移動するように画面の外側に消える動画像を表示させる

請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

前記ユーザの操作に対応して、連携可能な自己のアプリケーションの情報を取得する自己情報取得部をさらに備え、

前記コマンド送信部は、前記アプリケーション情報受信部により受信された他の情報処理装置のアプリケーションの情報および前記自己情報取得部により取得された自己のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドを、前記アプリケーションに対応する他の情

報処理装置または情報処理装置に送信する

請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 1 3】

情報処理装置が、

ユーザの操作に対応して、他の情報処理装置に対し、連携可能なアプリケーションの情報の要求を行い、

前記要求に対応して、前記他の情報処理装置から送信されてくる他の情報処理装置のアプリケーションの情報を受信し、

受信された他の情報処理装置のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドを、前記アプリケーションに対応する他の情報処理装置に送信する

情報処理方法。

【請求項 1 4】

ユーザの操作に対応して、認証済みの情報処理装置に対し他の情報処理装置から送信されてくる連携可能なアプリケーションの情報の要求に対応して、アプリケーションの情報を、前記他の情報処理装置に対して送信するアプリケーション情報送信部と、

前記アプリケーション情報送信部により送信されたアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドが送信されてきた場合、前記コマンドを実行するコマンド実行部と

を備える情報処理装置。

【請求項 1 5】

前記アプリケーションを実行するためのコマンドが送信されてきた場合、前記アプリケーションが前記他の情報処理装置から移動してきたように、画面の外側から現れる動画像を表示させる表示制御部

をさらに備える請求項 1 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 1 6】

情報処理装置が、

ユーザの操作に対応して、認証済みの情報処理装置に対し他の情報処理装置から送信されてくる連携可能なアプリケーションの情報の要求に対応して、アプリケーションの情報を、前記他の情報処理装置に対して送信し、

送信されたアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドが送信されてきた場合、前記コマンドを実行する

情報処理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 2】

本開示の第 2 の側面の情報処理方法は、情報処理装置が、ユーザの操作に対応して、他の情報処理装置に対し、連携可能なアプリケーションの情報の要求を行い、前記要求に対応して、前記他の情報処理装置から送信されてくる他の情報処理装置のアプリケーションの情報を受信し、受信された他の情報処理装置のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドを、前記アプリケーションに対応する他の情報処理装置に送信する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 5 】

本開示の第 3 の側面の情報処理方法は、情報処理装置が、ユーザの操作に対応して、他の情報処理装置から送信されてくる連携可能なアプリケーションの情報の要求に対応して、アプリケーションの情報を、前記他の情報処理装置に対して送信し、送信されたアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドが送信されてきた場合、前記コマンドを実行する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 4 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 4 7 】

アイコン画像 2 8 1 乃至 2 8 4 における右下部分には、携帯電話機 1 1 3 に対応するアイコン画像 2 3 3 が表示されており、これにより、ユーザは、アイコン画像 2 8 1 乃至 2 8 4 が、携帯電話機 1 1 3 のアプリケーション A , E , B , H を表していることがわかる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 9 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 1 9 9 】

なお、本技術は以下のような構成も取ることができる。

(1) 第 1 の情報処理装置は、

ユーザの操作に対応して、第 2 の情報処理装置に対し、連携可能なアプリケーションの情報の要求を行うアプリケーション情報要求部と、

前記アプリケーション情報要求部による要求に対応して、前記第 2 の情報処理装置から送信されてくる第 2 の情報処理装置のアプリケーションの情報を受信するアプリケーション情報受信部と、

前記アプリケーション情報受信部により受信された第 2 の情報処理装置のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドを、前記アプリケーションに対応する第 2 の情報処理装置に送信するコマンド送信部と

を備え、

前記第 2 の情報処理装置は、

前記アプリケーション情報要求部により要求された第 2 の情報処理装置のアプリケーションの情報を、前記第 1 の情報処理装置に対して送信するアプリケーション情報送信部と

、

前記コマンド送信部により送信されたコマンドを実行するコマンド実行部と

を備える

情報処理システム。

(2) ユーザの操作に対応して、他の情報処理装置に対し、連携可能なアプリケーションの情報の要求を行うアプリケーション情報要求部と、

前記アプリケーション情報要求部による要求に対応して、前記他の情報処理装置から送信されてくる他の情報処理装置のアプリケーションの情報を受信するアプリケーション情報受信部と、

前記アプリケーション情報受信部により受信された他の情報処理装置のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケー

ションを実行するためのコマンドを、前記アプリケーションに対応する他の情報処理装置に送信するコマンド送信部と

を備える情報処理装置。

(3) 前記アプリケーション情報要求部は、前記情報処理装置における状況に連携可能なアプリケーションの情報の要求を行う

前記(2)に記載の情報処理装置。

(4) 前記アプリケーション情報受信部により受信された他の情報処理装置のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションの一覧を表示させる表示制御部を

さらに備える前記(2)または(3)に記載の情報処理装置。

(5) 前記表示制御部は、前記アプリケーションの優先度に応じて、前記アプリケーションの一覧を表示させる

前記(4)に記載の情報処理装置。

(6) 前記アプリケーションの優先度は、前記アプリケーションの使用頻度に応じて変更される

前記(5)に記載の情報処理装置。

(7) 前記アプリケーションの優先度は、前記アプリケーションに対応する他の情報処理装置が使用中である場合に高くなる

前記(5)に記載の情報処理装置。

(8) 前記表示制御部は、前記アプリケーションの優先度に応じて、前記アプリケーションの一覧を階層構造で表示させる

前記(4)乃至(7)のいずれかに記載の情報処理装置。

(9) 前記表示制御部は、第1の階層において、前記アプリケーションの優先度に応じて、前記アプリケーションの一覧を表示させ、

第2の階層において、前記他の情報処理装置の一覧を表示させ、

第3の階層において、前記他の情報処理装置毎の前記アプリケーションの一覧を表示させる

前記(8)に記載の情報処理装置。

(10) 前記表示制御部は、前記アプリケーションに対応する他の情報処理装置を示す情報をアプリケーション毎に付加して、前記アプリケーションの一覧を表示させる

前記(4)に記載の情報処理装置。

(11) 前記表示制御部は、前記アプリケーションの一覧から、実行するアプリケーションが選択された場合、選択されたアプリケーションが、対応する他の情報処理装置に移動するように画面の外側に消える動画像を表示させる

前記(4)に記載の情報処理装置。

(12) 前記ユーザの操作に対応して、連携可能な自己のアプリケーションの情報を取得する自己情報取得部をさらに備え、

前記コマンド送信部は、前記アプリケーション情報受信部により受信された他の情報処理装置のアプリケーションの情報および前記自己情報取得部により取得された自己のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドを、前記アプリケーションに対応する他の情報処理装置または情報処理装置に送信する

前記(3)に記載の情報処理装置。

(13) 画像処理装置が、

ユーザの操作に対応して、他の情報処理装置に対し、連携可能なアプリケーションの情報の要求を行い、

前記要求に対応して、前記他の情報処理装置から送信されてくる他の情報処理装置のアプリケーションの情報を受信し、

受信された他の情報処理装置のアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドを、前

記アプリケーションに対応する他の情報処理装置に送信する
情報処理方法。

(14) ユーザの操作に対応して、他の情報処理装置から送信されてくる連携可能なアプリケーションの情報の要求に対応して、アプリケーションの情報を、前記他の情報処理装置に対して送信するアプリケーション情報送信部と、

前記アプリケーション情報送信部により送信されたアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドが送信されてきた場合、前記コマンドを実行するコマンド実行部と
を備える情報処理装置。

(15) 前記アプリケーションを実行するためのコマンドが送信されてきた場合、前記アプリケーションが前記他の情報処理装置から移動してきたように、画面の外側から現れる動画像を表示させる表示制御部

をさらに備える前記(14)に記載の情報処理装置。

(16) 情報処理装置が、

ユーザの操作に対応して、他の情報処理装置から送信されてくる連携可能なアプリケーションの情報の要求に対応して、アプリケーションの情報を、前記他の情報処理装置に対して送信し、

送信されたアプリケーションの情報に基づいて、連携可能なアプリケーションのうち、ユーザが所望するアプリケーションを実行するためのコマンドが送信されてきた場合、前記コマンドを実行する

情報処理方法。